

平成24年3月から8月までに重篤化回避出来た報告例（平成24年9月集計）

NO	患者情報					副作用の発見者	担当薬剤師	情報発端	薬学的管理の種類	
	性別	年齢	職業	飲酒/1日	喫煙/1日					
1	女性	30	事務		0	薬剤師		患者の訴え	副作用(発疹・吐き気)	
	経過									
	発現年月日		発見年月日		経過内容・転帰・後遺症等					
	H24・8・8		H24・8・8		耳鼻科で副鼻腔炎の為フロモックスが処方される。副作用歴を確認すると数年前にジェニナックで吐き気がでて、体調を崩したとの事だったので、フロモックスでも体調不良が出たときはすぐに連絡するように説明。数時間後、昼食後に服用した後吐き気、発熱、発疹が出たと電話があり、すぐに服用中止し主治医に連絡を入れる。すぐに病院に行っていただき対処して頂いた。					
	被偽薬					併用薬				
	医薬品	1日量	投与経路	使用期間	使用目的	併用薬の薬歴	投与経路	1日量	使用期間	使用目的
フロモックス100mg	300mg	経口	1日1回	副鼻腔炎						
【薬剤師のコメント】ジェニナックで吐き気があり体調不良になったということから、抗生剤の副作用について服薬指導し、何か気になる時はすぐに電話するように言ったことで早急に対処できた。										
【情報提供により回避出来た事由】吐き気は軽度であったが、他の副作用まで説明していたことで、発疹にすぐに気づくことができた。										